

「グローバル社会で自ら未来を創造する生徒の育成」を目指して

校 長

高浜中学校2年目となりました。どうぞよろしくお願いいたします。

令和8年度本校は、4月8日に始業式、9日に入学式を迎え、教育活動が始まりました。現在敷地内には、1年で最も華やかな時期となる木々が青々と若葉を吹き、つつじは満開となっております。

この高浜中学校は、昭和54年に開校し、今年度開校47年目を迎えます。校庭にはサッカーグラウンドと野球場、そして畑などがあり、千葉市内では校庭の広い学校です。かつては生徒数が1,200名近く在籍する大規模校だったことも偲ばれます。数々の歴史とともに、校舎内外には先輩方や地域の思いが詰まった作品や記念碑が残されており、今まで本校に寄与された方々の思いが時を超えて本校の発展を見守ってくださっています。教職員はその思いを胸に教育活動に励む所存です。

本校は今年度より学校教育目標を次のように設定し、教育活動に取り組んでまいります。

グローバル社会で自ら未来を創造する生徒の育成

本校はこれからの国際社会を思い浮かべるような外国に由来をもった生徒が多く在籍しています。とはいえ、多様な考えをもった生徒が在籍している中では、国や地域といった区別よりも、地球社会とでもいう社会を生き抜く力が必要なのかと本校は考えております。こうした視点から、「グローバル社会」という言葉を用いた学校教育目標に改定するに至りました。改定にあたっては、生徒に考えを聞く場面を設けました。私たちが驚いたのは、大人たちよりも、多様性の社会を理解し、互いを認め合える学校の在り方を自然と生徒が支持してくれたことです。

このことに鑑み、学校はキーワードを二つ示しました。

- 1 **考え抜く力**は主に「授業」の中で、「考える・見極める・表現する」活動を通して育成されていくもの、知識・技能は覚えるだけのものではなく、考える道具として使用する。
- 2 **コミュニケーション能力**は主に「学級活動・生徒会委員会活動・部活動等」の中で、他者の考えも自己の考えも尊重しつつ、互いの違いがあることを理解したうえで、交流していくもの、相手も自分も大切にすることにつながる。

教職員は、こうした生徒たちの成長を願い、丁寧な指導と支援に努めてまいります。今年度も引き続き、保護者・地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。